

# ひだかしんきん 地区内経済概況



\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

業種別総括	.....	30年1月
概 況	.....	1
漁業・水産加工業	.....	2
農業・軽種馬生産業	.....	3
建設業	.....	3
木材・製材業	.....	4
卸・小売業・観光	.....	4
倒産・雇用状況	.....	5
そ の 他	.....	5
指 標	.....	6~7
トピック	.....	8
インフォメーション	.....	9

## 《業種別総括》

# 概況

30年1月

### 〔漁業〕

- ・ 1月の総水揚げは、スケソウ漁が好調となり、漁獲量、漁獲金額ともに前年を上回った。漁獲量では、底曳き網、タコ、タラ・スケソウ漁が増加。特にスケソウ漁は大幅に増加している。毛ガニ漁は不振となり大幅に減少した。漁獲金額では、タラ・スケソウ漁が大幅に増加し、毛ガニ漁が大幅に減少した。えりも・様似地区のスケソウ漁が好調で総体の水揚量、漁獲高を押し上げている。

### 〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 日高管内の軽種馬を除く主要産地の施設園芸品5種(トマト・ミニトマト・ピーマン・花き・イチゴ)と、びらとり、みついし両和牛を合わせた平成29年度販売見込み額は99億8,600万円(平成28年度94億6,300万円)と100億円の大台に迫っている。
- ・ 競走馬商社(株)ジェイエス(静内)主催の冬季繁殖馬セールが24日開かれた。44頭が上場し、28頭を売却。売却総額は1億4,750万円、売却率は63.64%。最高額取引馬はダービー馬マカヒキの半妹ナニアヒアヒ(父キングカメハメハ)の5,022万円。

### 〔建設業〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は700万円の前年を5,400万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証(株)の保証請負金額)は1億9,000万円の前年を2億4,000万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、2件で前年実績を1件上回った。

### 〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 新ひだか推奨品認証委員会による「2018新ひだか推奨品」の認証審査が26日開かれ、町内4事業者が申請したコンブを使ったモナカやドレッシング、自家製アイコトマトを使ったロールケーキやアイスクリーム、牛肉ハンバーグなど7商品を審査した。

### 〔観光・その他〕

- ・ 道内屈指の「初日の出」観光スポット・襟裳岬の元旦は、雪と強風で初日の出は拝めなかった。日の出時刻には、海面が雪雲に覆われ視界ゼロの状態だった。駐車場には午前5時過ぎから、札幌からの初日の出観光ツアーバス3台と、札幌や帯広ナンバー中心の乗用車が92台、参拝観光客388人が来場した。昨年も初日の出は拝めなかったが、1,300人、マイカー約360台が詰め掛けていた。
- ・ 109年続く馬産地浦河の新春恒例行事「騎馬参拝」が2日、西舎神社で行われた。歴史ある行事をひと目見ようと、約250人の参拝客や関係者が初詣を兼ねて訪れた。明治40年に町内西舎の国の日高種馬牧場が開設されて以来続く伝統行事。

### 〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

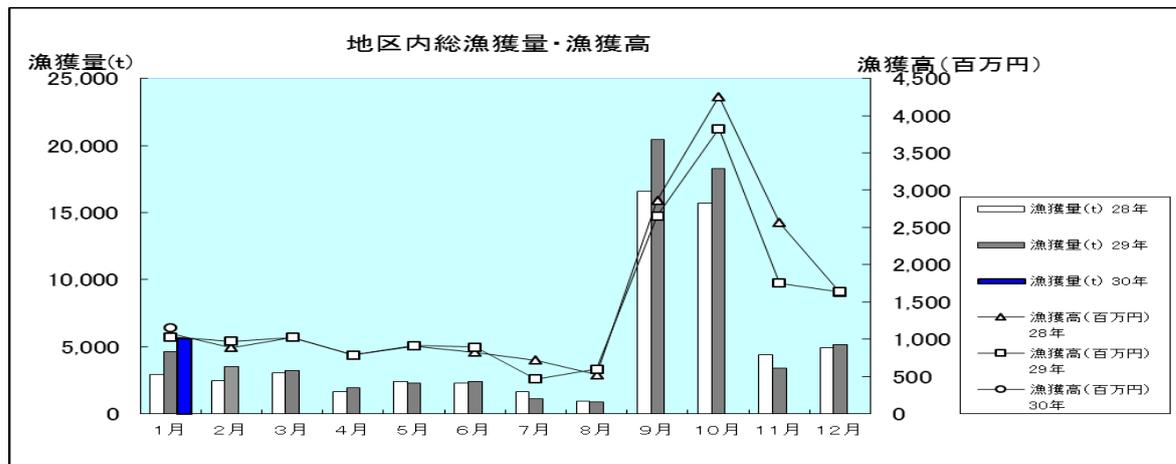
### 〔総括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証(株)の保証金額)は前年を2億4,000万円下回り、町発注工事も前年を5,400万円下回っている。国・道・町発注工事は前月比で減少している。漁業はタラ・スケソウ漁の好調が続いており漁獲量、漁獲額ともに前年を上回った。特にえりも・様似地区のスケソウ漁が好調で、水揚げを大きく伸ばしており漁業関係にやや活気が見られている。一方、野菜、灯油、ガソリンが高騰しており、個人消費は節約思考が強まり、消費者心理も消極的になっているのが窺え、地区内景況は総体的に横ばいの状況となっている。

# 漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、ツブ漁等。【沖合い漁業】 カニ、底曳き、タラ・スケソウ漁等。

総漁獲量 5,592<sup>t</sup>・金額11億5,800万円（前年同月比965<sup>t</sup>増・1億2,600万円増）



カレイ漁	140 t	62 百万円	( 同	7 t 増	・ 12 百万円増)
タコ漁	154 t	85 百万円	( 同	41 t 増	・ 30 百万円増)
ツブ漁	93 t	71 百万円	( 同	6 t 減	・ 1 百万円減)
底曳き網漁	992 t	106 百万円	( 同	58 t 増	・ 8 百万円減)
ウニ漁	2 t	3 百万円	( 同	3 t 減	・ 4 百万円減)
毛ガニ漁	28 t	95 百万円	( 同	34 t 減	・ 91 百万円減)
ホッキ漁	21 t	12 百万円	( 同	10 t 増	・ 6 百万円増)
タラ・スケソウ漁	2,669 t	374 百万円	( 同	749 t 増	・ 105 百万円増)
昆布	204 t	303 百万円	( 同	6 t 増	・ 62 百万円増)
その他	1,289 t	47 百万円	( 同	137 t 増	・ 15 百万円増)

・1月の総水揚げは、漁獲量は前年を965<sup>t</sup>上回り、漁獲金額も前年を1億2,600万円上回った。漁獲量は、底曳き網、タコ、タラ・スケソウ漁が大幅に増加。毛ガニ漁は不漁となり大幅に減少している。漁獲金額は、毛ガニ漁が大幅に減少したが、タコ、タラ・スケソウ漁は好調で大幅に増加している。特にスケソウ漁は好調を維持し、水揚げは、前年比749<sup>t</sup>、1億500万円増加し漁獲量、漁獲高を押し上げている。(えりも・様似地区が好調)

・ひだか漁協が春立漁港に建設した新しい水産物荷さばき施設が完成した。鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造2階建、延べ床面積1,106平方<sup>m</sup>で既存の約2倍。活魚水槽3基を常設、液体に近いシャーベット氷の製氷機も導入している。

・東胆振のスケソウダラ刺し網漁が深刻な不漁に見舞われる一方、日高管内は好調で明暗を分けている。苫小牧漁協、いぶり中央漁協白老支所の1月20日現在、不振だった前年同時期のほぼ半減で単価が高騰している。20日現在、苫小牧漁協の漁獲量は1,225<sup>t</sup>、いぶり中央漁協白老支所は1,338<sup>t</sup>で、いずれも前年同時期の45～50%減。一方、12月から本格操業している日高管内は好調で、20日現在の漁獲量は日高中央漁協(浦河町)が同41%増の1,400<sup>t</sup>、えりも漁協(えりも町)は同77%増の2,297<sup>t</sup>となっている。東胆振・日高地方の漁期は3月末まで。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

# 農業・軽種馬生産業

## 〔軽種馬生産業〕

- 競走馬商社の(株)ジェイエス(静内)主催の冬季繁殖馬セールが開かれ、44頭が上場し、28頭を売却。売却総額は1億4,750万円(税込)、売却率は63.64%。最高額取引馬はダービー馬マカヒキの半妹ナニアヒアヒ(父キングカメハメハ)の5,022万円。

## 〔農業〕

- ひだか東農協の浦河、様似両町の夏イチゴ「すずあかね」の販売総額が前年比26%増の3億9,800万円となった。増加要因は、需要が減り単価が低くなる8月の出荷を避け、9月以降に出荷を増やせるよう花や実を摘む作業を各農家に促して調整した。9月の単価は例年より約500円高く、年間平均単価も前年比282円増の2,111円と高水準を維持した。

## 〔畜産業〕

- 安平町早来のホクレン南北海道家畜市場で「初競り」があり、黒毛和種などの肉牛が競り落とされた。平均価格は昨年の初競りを下回った。生後12ヵ月未満の素牛(子牛)を中心に前年比35頭増の1,082頭が上場、道内外の肥育農家らが同20頭増の1,051頭を買い付けた。
- 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数108頭(前年89頭)金額9,964万円(同8,828万円)。価格は、子牛が74万円(前年85万円)、肥育牛は124万円(同138万円)。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数42頭(前年45頭)金額は3,148万円(同3,538万円)。価格は牡が76万円(同82万円)、牝は74万円(同74万円)。

## 〔花き栽培〕

- 1月の花き出荷実績は、6万4千本、金額795万円(前年3万6千本、324万円)。

# 建設業

## 〔公共工事〕

- 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、1億9,000万円(北海道建設業信用保証株)の保証請負金額。前年同月比2億4,000万円減少した。

## 〔町発注工事・建築確認申請〕

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	1	0	0	1	2	0	0	2	1
浦 河 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
えりも町	1	1	0	2	1	4	0	5	0
広 尾 町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	2	1	0	3	3	4	0	7	2

- 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は、件数3件、金額700万円(前年4件、6,100万円)。工事発注状況をみると、前年同月比件数で1件下回り、金額は5,400万円下回った。
- 月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は2件、前年を1件上回った。

# 木材・製材業

## 〔木材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が976ト(前年750ト)で前年比30.1%の増加。出荷金額は1,723万円(同1,297万円)で前年比32.8%増加。

## 〔製材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

# 卸・小売業・観光

## 〔卸売業〕

- ・野菜類は、本州産主体で全体的に価格は高値で推移しており、道外産葉物野菜の高騰が目立った。特にキャベツ、白菜、キュウリなどが高値で推移している。果物では、本州産イチゴが低温の影響で出荷量が半減し、高値で推移した。

## 〔小売業・飲食業〕

- ・日高管内の温泉・入浴宿泊6施設でつくる「ひだか元気グルメ研究会」は、1月20日～3月31日まで特別参加を含めた10施設・店舗で熱々料理の「灼熱のひだか冬のグルメ」の提供を開始した。食事利用店でスタンプ3個を集め応募すると、提供施設の入浴・宿泊券が当たるスタンプラリーも実施している。施設・店舗は、アポイ山荘(様似)、アエル(浦河)、蔵三(新ひだか)、ホテルヒルズ(新冠)、とねっこの湯(日高)、ゆから(平取)、飲食店は浦河町の「お料理松山」、新ひだか町の「天政」、中華料理「大龍」、平取町のびらとり和牛専門店「くろべこ」が特別参加している。
- ・胆振、日高、渡島管内の漁協などでつくる「えりも以西栽培漁業振興推進協議会」は、昨年実施した「幻のカレイ」と呼ばれる高級魚「マツカワ」の消費拡大キャンペーンの実績をまとめた。飲食店にマツカワを使った料理を提供してもらう取り組みで、提供食数は前年の5倍の5,573食となった。キャンペーンは3回目で、昨年10月20日から11月30日に実施。提供食数は2015年が601食、16年は1,063食だった。今回は札幌の回転ずし6店を加え、3管内の飲食店や宿泊施設も含め計18ヶ所で特別メニューを販売。札幌の回転ずし店だけで2,873食と好評だった。

## 〔観光・その他〕

- ・日高管内の平成29年度上半期(4～9月)の観光客入込客数は前年同期比2万700人減の117万8,400人(前年対比98.3%)だった。町別では、新冠町26万2,700人(前年比103.1%)。新ひだか町24万8,000人(同104.1%)。浦河町10万5,600人(同103.1%)。様似町7万9,000人(同94.2%)。えりも町13万6,400人(同103%)となっている。管内の主なイベント入込数は、①しずない桜まつり15万4,500人②えりもの灯台まつり2万7,000人、③アポイの火まつり2万人、④うらかわ港まつり1万7,000人⑤にいかっぷふるさと祭り7,400人、⑥うらかわ桜まつり6,000人。
- ・ガソリンや灯油の価格が上昇を続けている。ガソリン価格(1ℓ)は、昨年12月現在で全道平均が142円、日高管内が139円。1月に入っても価格の上昇は続いており、日高管内のガソリン価格は一昨年4月の117円から2割高で20円超上昇。管内灯油価格も一昨年4月の58.6円(1ℓ)から85.1円(29年12月)と5割近く高騰している。

# 倒産・雇用状況

## 〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、1件(前年同月0件)、負債総額は4,500万円(同0円)。  
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件(前年同月0件)、負債総額は1億5,400万円(同0円)。

## 〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は19件(前年同月17件)、負債総額は49億700万円(同6億7,400万円)、倒産件数は前月比1件、前年比2件の増加となった。  
(東京商工リサーチ)

## 〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は635件(前年同月605件)、負債総額は1,045億5,900万円(同1,284億8,700万円)。  
倒産件数は前月比61件減少、前年比で30件増加した。

## 〔雇 用〕

- 1月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.70倍で前年比0.06ポイント、前月比0.11ポイントそれぞれ増加した。有効求人数は1,189人で前年比62人、前月比139人それぞれ増加した。有効求職者数は698人で前年比11人、前月比38人それぞれ増加した。全道の月間有効求人倍率は1.16倍で前年比0.10ポイント増加し、前月比0.02ポイント減少した。

# その他

## 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 1/6 第56回 スポーツニッポン賞京都金杯 (GⅢ)  
ブラックムーン 号 (日高町 タバタファーム 殿生産)
- 1/13 第55回 農林水産省賞典 愛知杯 (GⅢ)  
エテルナミノル 号 (新ひだか町 フジワラファーム 殿生産)
- 1/14 第58回 京成杯 (GⅢ)  
ジェネラーレウーノ 号 (日高町 新生ファーム 殿生産)
- 1/28 第23回 シルクロードステークス (GⅢ)  
ファインニードル 号 (日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム(有) 殿生産)

## 平成29年12月末の管内人口67,808人、前年同期より1,386人減少。

町名	計	男	女	世帯数
平取町	5,138	2,498	2,640	2,547
日高町	12,205	6,106	6,099	6,260
新冠町	5,570	2,725	2,845	2,726
新ひだか町	23,005	11,161	11,844	11,741
浦河町	12,617	6,209	6,408	6,766
様似町	4,420	2,095	2,325	2,224
えりも町	4,853	2,434	2,419	2,153
計	67,808	33,228	34,580	34,417

日高管内7町の住民基本台帳による昨年12月末現在の総人口は6万7,808人で、1年前(平成29年1月1日)の6万9,194人から1,386人(約2%)減少した。人口は全7町で前年から減少している。管内で最も人口が多いのは新ひだか町の2万3,005人(前年同期2万3,425人)だが、2万3千人割れ目前。平成18年3月末の新町誕生時の2万7千人強から4千人以上減少している。最も人口が少ない町は様似町の4,420人(前年同期4,534人)。ピークだった昭和30年の1万163人から6割近く減少したことになる。日高管内の人口ピークは昭和35年の12万3,095人(国勢調査)。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

## 《指 標》

### 1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成30年1月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,174	-84	36	2,581	6	34
日 高 町	12,195	-212	-10	6,255	-56	-5
新 冠 町	5,586	-85	16	2,734	-8	8
新ひだか町	22,991	-397	-14	11,735	-85	-6
浦 河 町	12,603	-199	-14	6,760	1	-6
様 似 町	4,416	-115	-4	2,223	-16	-1
え り も 町	4,839	-94	-14	2,148	-21	-5
日高地区合計	67,804	-1,186	-4	34,436	-179	19
広 尾 町	7,008	-157	-22	3,413	-35	-4
大 樹 町	5,639	-79	-11	2,697	27	1
日高・十勝地区合計	80,451	-1,422	-37	40,546	-187	16
札 幌 市	1,962,987	4,830	-639	943,948	10,803	-236
江 別 市	119,021	-177	22	56,608	522	44
石 狩 市	58,507	-423	5	27,408	47	3
北 広 島 市	58,790	-311	-38	27,303	196	5
恵 庭 市	69,564	335	43	32,839	520	21
千 歳 市	96,790	412	-17	48,598	702	-4
石狩地区合計	2,365,659	4,666	-624	1,136,704	12,790	-167
苫 小 牧 市	172,236	-867	-137	87,687	369	-29
厚 真 町	4,667	-6	6	2,161	18	4
む か わ 町	8,368	-181	-10	4,277	-34	-10
胆振地区合計	185,271	-1,054	-141	94,125	353	-35
営業区域合計	2,631,381	2,190	-802	1,271,375	12,956	-186

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

### 2 労働需給状況(平成30年1月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,189	86,658	62	5,030	139	630
月間有効求職者数	698	74,794	11	-2,518	38	2,182
月間有効求人倍率	1.70	1.16	0.06	0.10	0.11	-0.02

(資料出所：浦河公共職業安定所)

### 3 建築確認申請(平成30年1月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	2	1	0
(新ひだか町～広尾町)	29/4～30/1 累計	95	4	

(資料出所：各市町村)

#### 4 企業倒産状況(平成30年1月)

(単位:件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	3	15	3	15		
うち新冠町～えりも町	1	4	1	4		
北海道	19	490	2	423		
全国	635	10,456	30	-2,392		

(資料出所:東京商工リサーチ)

#### 5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成30年1月)

(単位:百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
133,601	3.69	-1.95	51,087	-1.36	-1.57

(資料出所:浦河・静内金融協会)

#### 6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位:枚、百万円、%)

	30年1月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	319	-1.54	44.34
交換金額	405	13.76	40.14
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所:浦河・静内金融協会)

#### 7 気象情報(札幌管区気象台発表)

1月中の気象状況

(単位:°C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-1.7	32.5	112.0	0.8	88.1	80.3	
広 尾	-3.4	101.0	152.8	1.1	131.9	95.5	

(資料出所:国土交通省・気象庁)

#### 8 各町の水道使用量(平成30年1月)

(単位:t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	99,937	-0.4	42,427	-1.0	142,364	-0.6
新ひだか町三石	18,255	3.7	9,627	-2.6	27,882	1.4
浦 河 町	63,858	-0.1	27,247	-0.9	91,105	-0.4
様 似 町	22,624	-1.3	11,578	1.3	34,202	-0.5
え り も 町	25,938	-1.4	10,277	2.5	36,215	-0.3
広 尾 町	32,497	-0.8	14,890	-0.7	47,387	-0.8

\* 広尾町は29年11月分

(資料出所:各町)

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。

## 〈「オールひだか魅力いっぱい観光物産展」を開催しました〉

平成30年4月21日（土）16時に、日高自動車道「日高門別IC～日高厚賀IC」が開通することとなりました。

このIC開通を契機として、交流人口を拡大し、地域の活性化につなげるため、官民37団体で地域の情報発信・魅力発信に取り組んでいる「優駿日高道！！オールひだか魅力発信協議会」では、2月16日（金）及び17日（土）に、札幌駅前通地下歩行空間「北大通交差点広場（東）」及び「北大通交差点広場（西）」の2会場において、「ひだかの魅力」や「IC開通によりひだかが近くなる」ことを札幌圏の方々にPRするため、「オールひだか魅力いっぱい観光物産展」を開催しました。

会場では、普段、札幌市内では販売していない7町の限定目玉商品など、約120品の特産品を展示販売しましたが、新聞やHP、チラシによる事前のPR効果もあり、オープン当初から、完売品が出るなどの盛況ぶりとなりました。

また、観光プロモーションとして実施した、7町のステージイベントでは、町や観光協会のスタッフが地域のPRをしながらクイズ大会を行い、正解者には、各町の特産品の詰め合わせのほか、「ひだか元気グルメ研究会」と「HIDAKAおもてなし部会」から提供のあった、管内入浴施設の無料入浴券や食事クーポン券などを贈呈し、来場者に楽しんでいただきました。

観光物産展には、2日間で約8,800人の来場者があり、「日高管内観光連盟」作成の日高広域観光ガイドや各町作成の観光パンフレットの配布、「プログレス日高」作成の観光PR動画の放映など、ひだか地域の魅力発信を行った結果、多くの方にひだかに興味を持ってもらうことができ、ドライブでひだかを訪れてみたいという声も多く聞かれました。



### ◆お問い合わせ先

日高振興局産業振興部馬産地対策・観光推進室 電話：0146-22-9283

# インフォメーション

## ※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成30年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

## ※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からご紹介の場合、左記の優遇金利より▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.70%	
特約期間 5年	年3.60%	年0.90%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.20%	

- ※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。
- ※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.50%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

## ※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

- ※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。
- ※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

## ※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成29年4月3日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

- ※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

## ※ ひだかしんきんフリーローン「アクア」新登場！

●取扱開始 平成29年2月1日(水)

お使いみち	自由(但し、事業性資金を除く)
ご融資金額	10万円以上800万円以内 ※専業主婦の方は50万円以内
ご融資期間	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
ご融資利率	年3.5%、年5.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年13.5%のいずれか
連帯保証人	原則不要です ※オリックス・クレジットの保証が受けられる方

- ※ 詳しくは、窓口または担当の営業係りにおたずねください。
- ※ 審査の結果、ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。
- ※ パソコン・スマートフォンからも24時間受け付けております。

## ※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



### ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

### 店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



### 業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>